

# 経ヶ岬通信所だより

No. 11



## 👉 地域住民の方々の安全・安心の確保に取り組んでいます

### ○第31回安全・安心対策連絡会を開催

近畿中部防衛局は6月6日（月）、第31回となる米軍経ヶ岬通信所の設置に係る安全・安心対策連絡会を開催し、生活関連施設の見学や交通事故の状況等、水質調査及び藻場分布状況の確認（3ページを参照）等について、京都府や京丹後市、地域住民代表の方々に説明を行いました。

また、米軍経ヶ岬通信所のエリオット司令官が挨拶の中で、「近々、私（司令官）は経ヶ岬から離れるが、私の後任には良き隣人である必要性を引き継ぐ。私を皆さんの地域の一員として受け入れていただき感謝する。」と述べました。

※本連絡会の配布資料については、当局ホームページに掲載しております。



第31回安全・安心対策連絡会の開催



米軍経ヶ岬通信所司令官からの挨拶



近畿中部防衛局からの説明



京丹後市副市長からのご意見

# ○通信所周辺海域の水質調査及び藻場分布状況の確認結果について

(※第31回安全・安心対策連絡会で説明)

米軍経ヶ岬通信所内で発生する汚水については、航空自衛隊経ヶ岬分屯基地と同様に浄化槽で処理の上、海側に排出しています。

近畿中部防衛局では、通信所からの排水による海の環境への影響を確認するため、排出開始前後において、水質調査（船上から海水を採取し分析）及び藻場分布状況の確認（海藻草類の生育状況の確認）を実施しています。

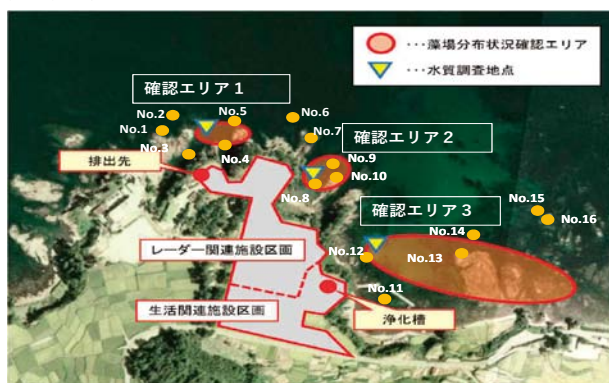
今回、排出開始後2回目の調査等として3月1日（火）及び2日（水）に実施した調査等の結果、水質についてはいずれも環境基準値内でした。

## 水質調査及び藻場分布状況

【資料6】

### ○水質調査及び藻場分布状況の確認について（排出開始後2回目）

- ・実施日  
令和4年3月1日～2日
- ・水質調査  
水質調査地点（3か所）において船上から海水を採取し、各調査項目について分析を行った。
- ・藻場分布状況の確認  
確認エリア（3か所）から代表的な藻場分布箇所を選定し（全16地点）、海藻草類の生育状況の確認を行った。
- ・これまでの調査実績  
排出開始前：令和2年6月  
排出開始後1回目：令和3年7月



7

### ○水質調査

調査項目	環境基準値	令和2年度 (R2.6.27 排出開始前)			令和3年度 (R3.7.2 排出開始後1回目)			令和3年度 (R4.3.1 排出開始後2回目)		
		尾和	袖志西側	袖志東側	尾和	袖志西側	袖志東側	尾和	袖志西側	袖志東側
pH	7.8~8.3	8.0	8.1	8.1	8.0	8.1	8.1	8.1	8.1	8.2
BOD (mg/L)	2以下 (※1)	1.6	1.7	1.6	0.6	0.7	1.3	1.2	1.2	1.0
COD (mg/L)	2以下	1.2	1.1	1.1	1.5	1.4	1.7	1.4	1.9	1.8
SS (mg/L)	25以下 (※1)	不検出	不検出	不検出	1	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
DO (mg/L)	7.5以上	7.1	7.5	7.5	7.6	8.5	8.3	9.1	9.8	9.9
大腸菌 (MPN/100mL)	1,000以下	33	23	23	13	13	23	不検出	17	不検出
n-ヘキサン	検出されないこと。	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
全窒素 (mg/L)	0.3以下 (※2)	0.12	0.16	0.15	0.13	0.12	0.12	0.17	0.15	0.09
全磷 (mg/L)	0.03以下 (※2)	0.005	0.005	0.005	0.005	0.005	0.008	0.012	0.014	0.008

注1 環境基準値は、生活環境の保全に関する環境基準（海域）のA類型を示す。  
注2 不検出とは、定量下限値未満をいう（定量下限値：SS1mg/L、大腸菌1.8MPN/100mL、n-ヘキサン0.5mg/L）。

※1 BOD、SSについては、河川基準のA類型を準用している（海域については定めがない）。  
※2 全窒素、全磷については、海域基準のII類型を準用している（通信所周辺海域は類型指定されていない）。

8

▲ 連絡会において配布した説明資料（抜粋）

## 通信所ニュース



### ○エアーフェスタ経ヶ岬2022

米陸軍第14ミサイル防衛中隊は5月29日、航空自衛隊第35警戒隊（経ヶ岬分屯基地）が京丹後市網野町八丁浜で開催した「エアーフェスタ経ヶ岬2022」に参加しました。

「エアーフェスタ経ヶ岬」は2019年以来3年ぶりの開催となり、約8,000人の航空ファンや家族連れの皆様等が訪れました。

雲一つない晴天のもと、F-15やF-2戦闘機の展示飛行やUH-60Jヘリによる救難展示等が行われました。

会場には、当中隊同様に防空ミサイル防衛任務に当たっている航空自衛隊のペトリオット迎撃システムや短距離防空システム、陸上自衛隊の高機能多用途装輪車両等の装備品も展示され、来場者は実際に日夜国防任務に当たっている様々な装備品を間近に見ることができました。また、在日米陸軍軍楽隊（座間）が海上自衛隊舞鶴音楽隊と合同で演奏を披露し、イベントを盛り上げました。

第14ミサイル防衛中隊は、防弾ベストやヘルメット、模擬銃を展示し、来場者はそれらを試着して重さに驚いたり、兵士と一緒に記念写真を撮影したりしました。

また、持ち込まれたトレーニング機器を使用してデモンストレーションを行ったり、腕立て競争を行ったりと多くの方と交流を持つことができました。

第14ミサイル防衛中隊長ロバート・エリオット少佐は次のように話しました。

「晴天のもと、美しい砂浜のそばで素晴らしいイベントが行われました。私たちのパートナーである陸海空自衛隊と協力してイベントを成功裏に終えることができ、良かったです。

経ヶ岬通信所についても多くの方に紹介することができました。たくさんの方にお越し頂きありがとうございました。」

京丹後市の美しい海岸で行われたイベントは、日米の強い絆を象徴するものとなりました。



【経ヶ岬通信所の活動状況などはフェイスブックにも掲載していますのでご覧ください。 <https://www.facebook.com/14MDB/>】



## ○イースターエッグハント

「321! ゴー」の掛け声とともに、子供たちは芝生一面にばらまかれた色のついた小さなカプセルに向かって駆け出しました。

「見つけたよ!」、歓声を上げる小さな男の子。

子供たちはキャンディーや英語の練習をする“ミッションペーパー”が入った卵を拾いました。

京丹後市国際交流協会との共催で、毎年恒例のイースターエッグハントが4月16日、京丹後市峰山町の丹後文化会館で約60名の子供たち、保護者の皆様のご参加のもと開催されました。イベントは10時に開始され、エッグハントはそのイベントの一部で、工作・塗り絵・大縄跳びや卵を運ぶゲームなどが含まれます。

「とても素晴らしいことです。」と話すのは、イースターバニー役を買って出たクリスティ1等軍曹です。イースターの伝統を通して子供たちと交流を楽しみました。

「お菓子がたくさんもらえた!」と小さな男の子は満面の笑みで話しました。

「子供たちにとって外国の方と英語で交流したり、異文化を経験するのは良い機会だと思います。」と話すのは、ほぼ毎年ご参加いただいているお父さんです。

「私たちは幸運にも京丹後の皆様とこのような良い関係を築けています。

これからもお互いの文化を共有したり、海岸清掃や英会話といったボランティア活動に参加して、引き続き地域の良き隣人となれるよう努めて、私たちのパートナーシップを強化していきたいと思います。」とクリスティ1等軍曹は述べました。



## ○生活関連施設の見学等を実施

米陸軍経ヶ岬通信所の隊舎への軍人の入居については、2月初旬に完了し、3月1日には生活関連施設の完了式が開催されました。また、5月26日には安全・安心連絡会の構成員他、地元の関係者を招いて生活関連施設内の見学等が行われました。



生活関連施設見学会の様子

## ○米軍関係者との交通事故で被害を受けられた方へ

米軍関係者との交通事故で受けられた被害については、基本的には日本人同士で交通事故を起こした場合と同様、米側当事者やレンタカー会社が加入する保険を通じて賠償を受けることになります。

当局は、被害者の方からご相談があれば、米側との間に立って調整をするなど、できる限りのお手伝いを行っていますので、お困りのことがありましたら、どのようなことでも結構ですので以下の連絡先にご相談ください。



### 【連絡先】

近畿中部防衛局管理部業務課

電話 06-6945-4964 / 06-6945-5381 (夜間及び休日)

### ■ ご意見・ご感想等 ■

本誌についての皆様のご意見・ご感想などがありましたら、何でも結構ですのでお聞かせ下さい。皆様方のご意見を参考にさせていただき、より良い誌面作りを目指していきたいと思っております。

(住所)	(電話・FAX)
〒540-0008	TEL 06-6945-4953
大阪市中央区大手前4丁目1-67	FAX 06-6910-5669
近畿中部防衛局	(メールアドレス)
広報編集委員会 (報道官気付)	goiken@ext.kinchu.rdb.mod.go.jp

近畿中部防衛局では、防衛省の地方拠点としての役割を果たすため、国民の皆様から防衛行政全般にわたる緊急の連絡、情報提供に対応できる体制を確保しております。

**夜間及び休日の緊急連絡先**  
TEL・FAX 06-6945-5381

**KINKI CHUBU**  
2022年 経ヶ岬通信所だより (通算第78号)  
令和4年8月発行  
近畿中部防衛局  
広報編集委員会  
TEL 06-6945-4953  
URL <https://www.mod.go.jp/rdb/kinchu/>

**リサイクル適性(A)**  
この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。